qwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmrtyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmrtyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmrtyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmrtyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmrtyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmrtyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmrtyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnmqwertyuiopasdfghjklzxcvbnm

|  |
| --- |
| これだけでできる iPad電子書籍アプリをローコストで作る方法  PDFをiPadアプリで配信  2011/01/01  有限会社インクナブラ Synergy Software |



[1 はじめに 1](#_Toc281229849)

[2 機能紹介 1](#_Toc281229850)

[3 用意する物 1](#_Toc281229851)

[4 作成の流れ 2](#_Toc281229852)

[5 作成手順 3](#_Toc281229853)

[5.1 テンプレートにPDFの取り込み 3](#_Toc281229854)

[5.2 iPhoneシミュレータを使った動作確認 6](#_Toc281229855)

[6 各種設定 7](#_Toc281229856)

[6.1 pdfファイルの入れ替え 7](#_Toc281229857)

[6.2 pdfファイルのサイズ情報を調べる 7](#_Toc281229858)

[6.3 目次の作成 8](#_Toc281229859)

[6.4 動画の挿入 9](#_Toc281229860)

[6.5 URLリンクの挿入 10](#_Toc281229861)

[6.6 その他の機能の設定 11](#_Toc281229862)

[6.6.1 ホーム画面に表示されるアプリ名を変更する 11](#_Toc281229863)

[6.6.2 ホーム画面に表示されるアイコンを変更する 11](#_Toc281229864)

[7 実機への転送 12](#_Toc281229865)

[7.1 追加する端末の「UDID」を調べる 12](#_Toc281229866)

[7.2 デバイスを追加する 12](#_Toc281229867)

[7.3 デバイスにプロビジョニング・プロファイルを転送する 12](#_Toc281229868)

[7.4 デバイスに転送されている事を確認する 14](#_Toc281229869)

[8 iPhoneで美しく見えるPDFを作成するには？ 15](#_Toc281229870)

[9 制約事項 15](#_Toc281229871)

[10 お問合せ先 15](#_Toc281229872)

1. はじめに

本プログラム・サービスは、PDFファイルを簡単にiPadアプリに出来ます。

（執筆中）

1. 機能紹介

PDFの表示、拡大表示

目次の表示

動画の表示

外部WEBページの表示

1. 用意する物

作成には、以下が必要です。

【開発環境】

* intelチップを内蔵したMac
* iPad（表示確認に使用します）

【素材】

* iPad用に作られたPDFファイル
* 目次情報
  + - ページ番号
    - テキスト
    - 画像（必要であれば）
* 関連ページ情報
  + - ページ番号（どのページから）
    - ページ番号（どのページへ）
    - 表示用テキスト
* 動画ファイル（必要であれば）
  + - H.264
    - MPEG-4

1. 作成の流れ
2. 作成手順
   1. テンプレートにPDFの取り込み
3. ファイルの準備

以下のファイルを用意します

* + pdfPub.zip　（添付のＣＤ－ＲＯＭに入っています）
  + 変換したいＰＤＦファイル（document.pdf）(iPhone用に画面サイズを合わせてください）
  + アイコンファイル(icon.png、144 x 144 ピクセル)

1. ファイルのコピー

デスクトップ上に「wrk」というフォルダを作成し、上記の3ファイルをコピーします。

G:\wrk20101215\imagesForReadme\image2.tiff

1. ファイルの展開

pdfPub.zip をダブルクリックして展開します。

G:\wrk20101215\imagesForReadme\image3.tiff

1. PDFファイルとアイコンファイルの上書きコピー

用意したdocument.pdf と icon.pdf を、展開してできたpdfPubフォルダ内のpdfフォルダにコピーします。

G:\wrk20101215\imagesForReadme\image4.tiff

1. プロジェクトファイルを開く

pdfPubフォルダに入っているpdfPub.xcodeproj をダブルクリックして、XCode(開発ツール)を開きます。

G:\wrk20101215\imagesForReadme\image5.tiff

* 1. iPhoneシミュレータを使った動作確認

XCodeの画面で「ビルドと実行」ボタンをクリックします。

G:\wrk20101215\imagesForReadme\image5-2-1.tiff

iPhoneシミュレータが起動します。

G:\wrk20101215\imagesForReadme\image5-2-2.tiff

1. 各種設定
   1. pdfファイルの入れ替え

document.pdf を上書きコピーします。

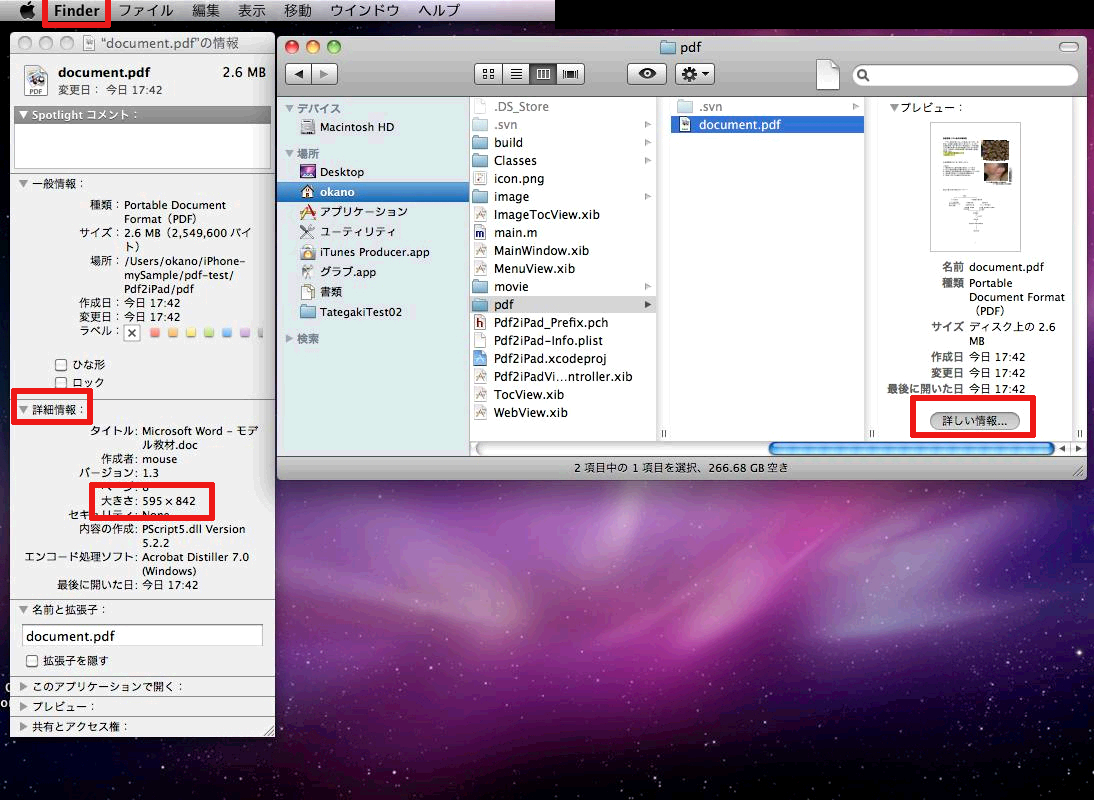
* 1. pdfファイルのサイズ情報を調べる

動画の挿入など各種設定を行うには、pdfファイルの高さと幅を調べる必要があります。

（１）Finderでファイルを選び「詳しい情報」ボタンをクリックします。

（２）別ウインドウが開きますので、「詳細情報」をクリックします

（３）「大きさ」欄に表示される高さと幅を、メモします。



* 1. 目次の作成

tocDefine.csv を修正します。

G:\wrk20101215\imagesForReadme\image5-2-1.tiff

Pdf2iPad\Classes\tocDefine.csv を編集します

一行ずつ、「ページ番号，目次レベル（１を入力），題名」　の順に記入します。

ページ番号と目次レベルは、半角数字を使用してください。

区切りには、半角のカンマ「,」を使用してください。

作成例：

1,1,実習課題概要

2,1,実習項目１

上記の場合は、以下の意味となります。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ページ番号 | 目次レベル | 題名 |
| 2 | 1 | 実習課題概要 |
| 2 | 1 | 実習項目１ |

ページ番号は１から始まり、全てのページで連番です。章番号は不要です。

* 1. 動画の挿入

使用できるのは、.mov、.mp4、.mpv、.3gp形式の動画です。事前に作成して下さい。

以下の3つの手順で動画を挿入します。

1. Finderでmovieフォルダ内に動画ファイルをコピーします
2. 開発ツール「XCode」を起動し、Resource\movie フォルダを右クリックし、「追加」－「既存のファイル」を選択し、上記でコピーしたファイルを選択して「追加」ボタンをクリックします

C:\AnyProject\20101102-pdf2iPad\98_src\Pdf2iPad\trunk\docs\add-movie.tiff

1. movieDefine.csv ファイルを編集します。

一行ずつ、「ページ番号，クリックできる位置(x) ，クリックできる位置(y) ，クリックできる横幅，クリックできる縦幅，動画ファイル名」　の順に記入します。

ページ番号とクリックできる位置と範囲には、半角数字を使用してください。

区切りには、半角のカンマ「,」を使用してください。

作成例：

2,320,200,200,160,1-咽頭１.mp4

上記の場合は、以下の意味となります。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ページ番号 | クリックできる位置(x) | クリックできる位置(y) | クリックできる横幅 | クリックできる縦幅 | ファイル名 |
| 2 | 320 | 200 | 200 | 160 | 1-咽頭１.mp4 |

動画が挿入される範囲は、黄色い半透明の四角形で表示されます。

* 1. URLリンクの挿入

PDFファイルに含まれるURLリンクが自動的に表示されます。

タッチできるURL部分は、青い半透明の四角形で表示されます。

* 1. その他の機能の設定
     1. ホーム画面に表示されるアプリ名を変更する

info.plist 内の「Bundle display name」を変更します。

G:\wrk20101225\bundleDisplayName.tiff

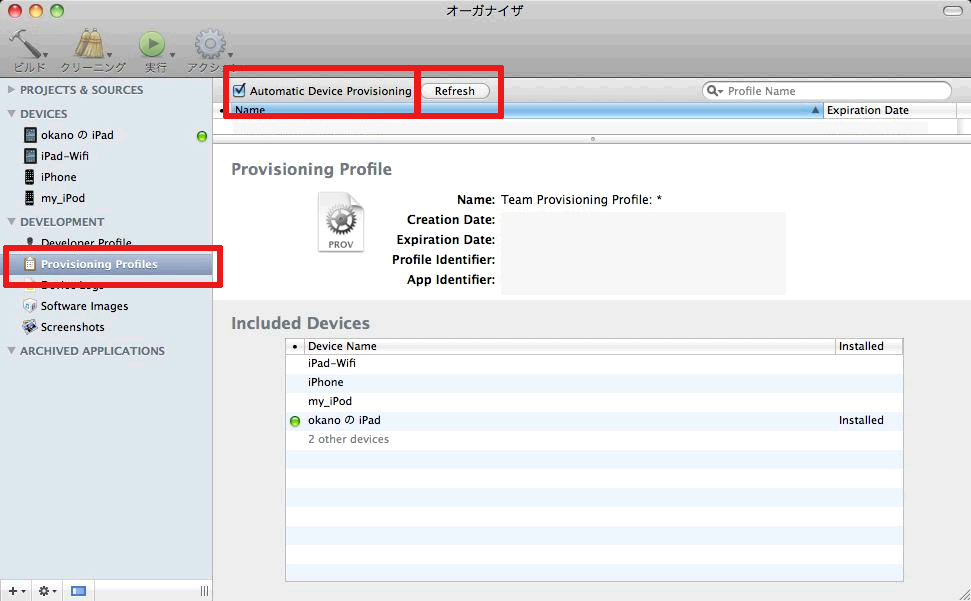
* + 1. ホーム画面に表示されるアイコンを変更する

icon.pngを変更します。

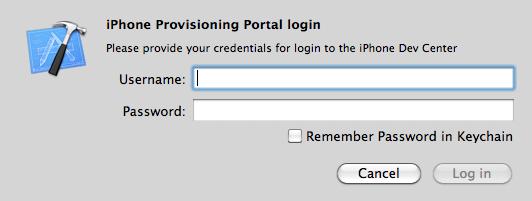
1. 実機への転送
   1. 追加する端末の「UDID」を調べる
2. デバイスをコンピュータに接続し、iTunesを起動して情報を表示します。
3. 「シリアル番号」をクリックして、「識別子(UDID)」に切り替える
4. メニューの「編集」－「コピー」を選択します。
5. メモ帳やテキストエディットなどに貼りつけて保存します。
   1. デバイスを追加する
6. 「iOS Dev Center」にログインします。

http://developer.apple.com/devcenter/ios/index.action

1. 右側のメニューから「iOS Provisioning Portal」をクリックします。
2. 左メニューの「Devices」をクリックします
3. 登録済みデバイス一覧画面で、「Add Devices」をクリックします
4. 「Device Name」欄に分かりやすいデバイス名を、「Device ID」欄に上記でコピーしたUDIDを貼りつけて、「Submit」ボタンをクリックします。
   1. デバイスにプロビジョニング・プロファイルを転送する
5. Macにデバイスを接続します
6. XCodeを起動します
7. メニューから「ウインドウ」－「オーガナイザ」を選択します。
8. 左メニューの「DEVELOPING」－「Provisioning Profile」を選択します
9. 「Automatic Device Provisioning」にチェックを入れ、「Refresh」ボタンをクリックします



1. ユーザ名とパスワードを聞かれるので、iOS Dev Center へログインする際のユーザ名とパスワードを入力し、「Log in」ボタンをクリックします



1. 自動的にデバイスにプロビジョニング・プロファイルが転送されます
   1. デバイスに転送されている事を確認する

デバイスの「設定」－「一般」－「プロファイル」を開き、「Team Provisioning Profile」がある事を確認します。

「プロファイル」欄は、「一般」画面の下から2番目にあります。正しく転送されていない場合は、「プロファイル」欄が表示されません。

1. iPhoneで美しく見えるPDFを作成するには？

お問い合わせください。

1. 制約事項

本バージョンでは、以下の制約事項があります。

* 取り込めるPDFは1ファイルのみです。
* めくりの方向は、左のみです。
* 目次は1階層のみです

1. お問合せ先

* 有限会社インクナブラ

〒579-8024　大阪府東大阪市南荘町8-29-901

TEL 072-974-5272

* シナジー・ソフトウェア

〒100-0013　東京都台東区台東1-19-11-101B

TEL 03-5812-4262

－以上－